

骨接合;前腕 (患者用クリニカルパス)

入院年月日: 20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月 日

ID _____

患者氏名 _____ 様 主治医 _____

* 状況により予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

	入院前	入院日(手術前日)	手術当日(/)		術後1日目	2日目	術後3日目 ~ 退院まで
	入院申し込み	/	手術前	手術後	/ ~	/	/ ~
検査・処置	整形外来: 必要時 弾性ストッキング採寸 があります ギプスシーネや、 三角巾で固定し、 骨折部を保護します	検温を行います シーネで固定されている ときは、皮膚の状態、神経な どの感覚、指先の運動に 注意が必要です 異常があるときは、看護師 にお知らせ下さい	検温(起床時、搬入前) 朝: 指示あれば浣腸をします 便は流さずに、ナースコール で お知らせください 手術衣に着替え、弾性ストッキ ングを履きます	検温(帰室時、適宜) 必要時、酸素吸入をします 弾性ストッキングは 履いたままです	検温 1日4回 ガーゼ交換は、1日おきに します 必要時、創周辺を、氷で 患部を冷やします 心電図モニターや、弾性 ストッキングは除去します	検温 1日4回	毎日検温 1日1回 退院日は、朝に検温をします 抜糸は、次回受診時に 行なう事があります (術後10日~14日頃)
薬	<患者支援センター> 中止薬確認 薬剤師が確認します	内服している薬・中止に なっている薬を確認します 下剤を飲むことがあります	点滴をします 搬入時、抗菌薬を使用します	抗菌薬の点滴があります 必要時、鎮痛剤を処方します	輸液は、終了後抜針しま す		必要時、 退院前薬剤指導で 薬剤師が伺います 
安静・排泄	骨折部を動かさないよ う注意しましょう (パンフレットを ご参照下さい)	骨折部は、動かさません が、指先は、曲げ伸ばしを 行って運動を続けましょう	手術室へ行く前に 排尿を済ませてください	麻酔が覚めるまでは、ベット 上安静です 必要時、装具を つけ、患部を挙上します	医師の許可があれば、 歩行が可能です(最初は 看護師と共に歩行しま す)	*装具や三角巾を外す時期は、 個人によって違いますのでご注意下さい	
リハビリ					必要時、状態に応じてリハビリを進めます		
食事・飲水		制限はありません	麻酔科の指示を説明します	飲水が可能となる時間は、 手術後お知らせします	手術前と同じ食事が可能です		
清潔		手術前日は、 入浴をお願いします * 爪切り、ひげそり	起床後、 歯磨きをしてください 		術後1日目は、 体拭きをします	術後は、医師の指示でシャワー浴が可能 となります 傷口の処置方法は、看護師 が説明を行います	
患者・家族 への説明	<患者支援センター> 今までの生活について 伺います 不明な点 は、患者支援センター に、ご連絡ください * パンフレットに記載さ れた異常があるとき は、受診しましょう	看護師より説明 入院生活について 手術前オリエンテーショ ン 必要物品の確認 手術室看護師が訪問しま す 必要時、麻酔科の診 察があります	ご家族の来院時間は、 前日にお知らせいたします 手術室へ行くときは、貴重品を ご家族へ預けてください	手術後、 主治医から説明があります 術側が下になる側臥位など、 体重をかける動作は控えて下 さい	*リハビリの後や、必要時は 1回30分程度患部を冷やします * 移動時は、三角巾を使用し、 患部を挙上して下さい * 移動時の注意点を説明します * 安全に移動しましょう	退院日が決まりましたら 退院の説明をします 退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願い致します 退院オリエンテーション	
医事	入院生活のご案内 入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、 不明な点やご質問がないか、声をおかけします	医事に関するおたずねがある場合は、 医事課スタッフが説明します 看護師にお知らせ下さい			退院前日試算を行います 退院証明書をお渡します	

5509

* クリニカルパスは、入院時に必ずご持参下さい。

製鉄記念八幡病院 改訂日 2022/9/01